

DXPの「勝手にDX」提案《概要版》

鉄鋼メーカーから地球規模の鉄源循環プラットフォームへ

日本製鉄株式会社 「ルールチェンジ」 の提言

株式会社DXパートナーズ

2026年1月19日



真のDXとは何か

守りのDX

既存業務の効率化やコスト削減に留まる「ゲームチェンジ(戦術)」

攻めのDX

事業が成立する「ルール」そのものを書き換え、新たな顧客価値と市場を創出する「ルールチェンジ(戦略)」

本提案では、日本製鉄がアナログ時代の「モノづくり」の限界を突破し、デジタル時代の「価値づくり」へと進化するための具体的な道筋を提示します。

現状分析

日本製鉄の現在地

1億

グローバル粗鋼
生産能力

トン体制を目指す規
模拡大戦略

1兆

連結事業利益目
標

円をコンスタントに
稼ぐ体制構築

世界..

粗鋼生産量
クラスの規模を誇る
業界リーダー



現状のDX取り組み



Smarter Manufacturing

AIやIoTを活用した操業の自動化、予知保全、安全監視。熟練技能のデジタル化による継承。



データ統合基盤「NS-Lib」

製鉄所ごとの分断されたデータを統合し、全社横断的なデータ活用を可能にするプラットフォーム。



サプライチェーン最適化

グループ会社や商社とのデータ連携による、在庫・物流の最適化。

❏ しかし、これらは既存ビジネスモデルの効率化に留まり、「ルールチェンジ」には至っていません。



⚠ 危機

現状維持の未来に待ち受けるもの



プラットフォームによる支配

中国のOuyeelのようなプラットフォームがグローバルスタンダードとなれば、日本製鉄は「一サプライヤー」に転落し、マージンを搾取される。



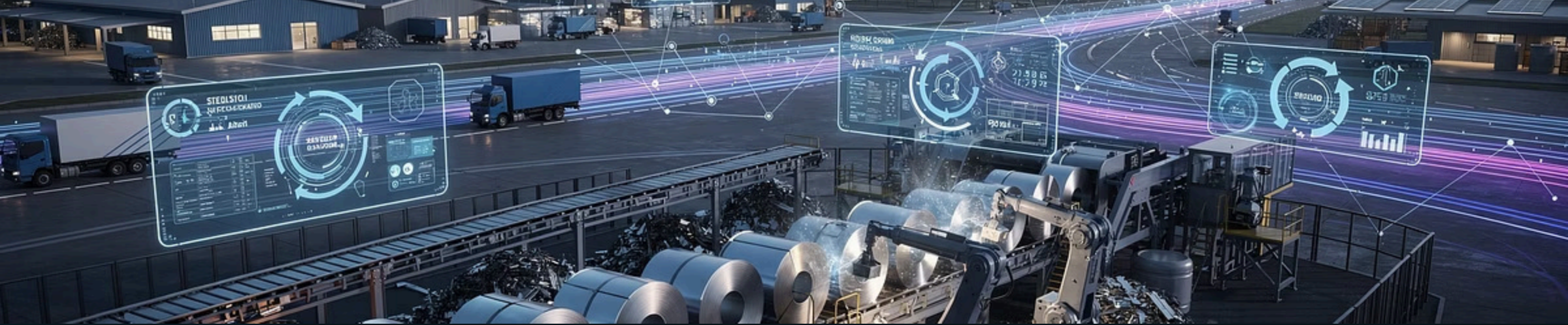
グリーンプレミアムの消失

競合他社も脱炭素技術を開発する中、投資負担は重く、製品がコモディティ化すれば投資回収が困難に。



スクラップ争奪戦

電炉シフトにより高級鉄スクラップの需要が爆発的に増加。安定確保できなければ、高級鋼の品質維持が困難に。



💡 提案

Green Ferrous Circularity Platform

鉄源の循環と価値を保証するグローバル・プラットフォームへ

「作る」から「回す」へ。鉄のライフサイクル全体をデジタル上で管理し、物理的な鉄と環境価値データをセットで流通させるエコシステムを構築します。

GFCPの価値創造メカニズム

スクラップ回収

廃棄された鉄を回収・選別し、プラットフォームに供給

グリーン鋼材製造

低炭素な高品質鋼材を製造し、顧客に提供



AI品質判定

画像認識や成分分析AIで瞬時に品質を判定・格付け

デジタル認証

ブロックチェーンで環境価値を可視化し、信頼性を保証

最適マッチング

高品質スクラップを必要な電炉・高炉へ最適配置

プラットフォームの参加者と価値交換

価値提供者

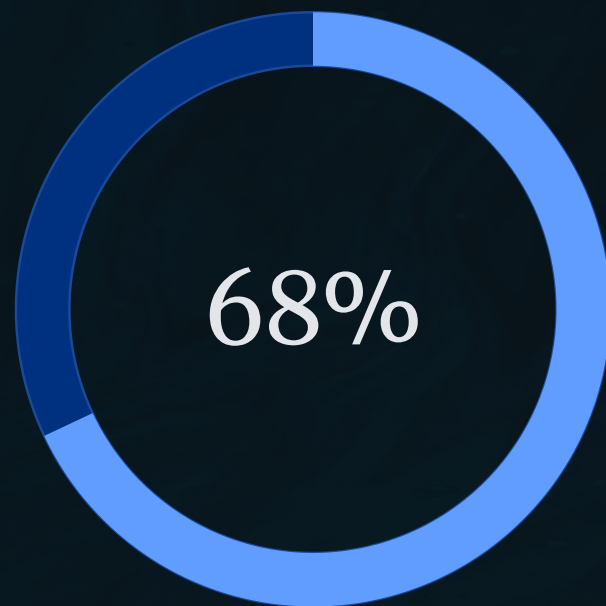
- スクラップ事業者
- 回収業者
- 製品ユーザー
- 物流事業者

プラットフォーム

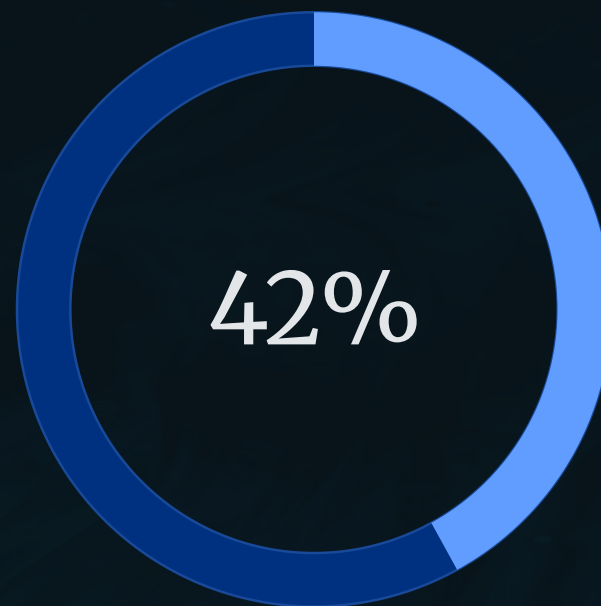
信頼と最適マッチングを提供する場
日本製鉄の技術力が裏打ちする品
質・環境価値保証

価値享受者

- 鉄鋼メーカー
- 自動車メーカー
- 建設会社
- 家電メーカー



高級スクラップ不足の解消率



CO2排出量削減の可能性



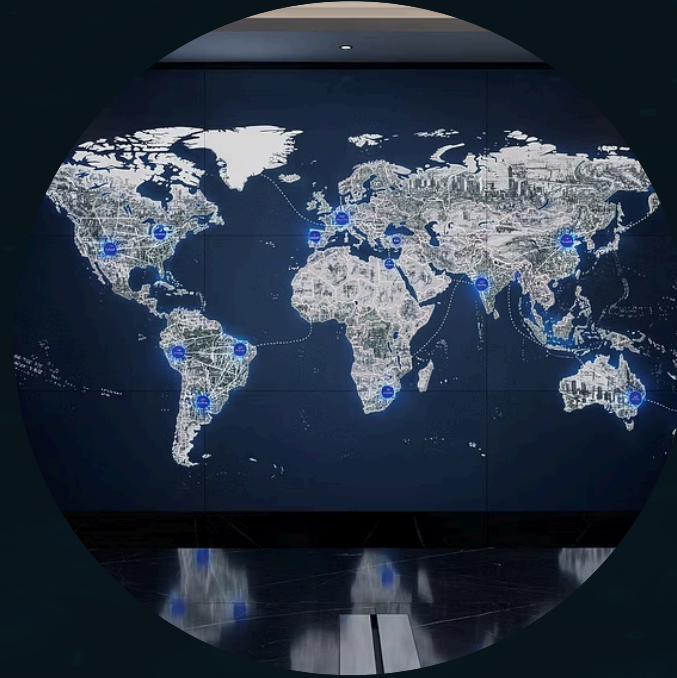
スクラップ取引の効率化

日本製鉄の競争優位性



世界最高峰の冶金技術

長年の操業データを活かしたAIアルゴリズムは、IT企業には模倣不可能な「知の参入障壁」



圧倒的な購買力

数千万トン規模のスクラップ消費により、市場に強力な磁力を発生させる



NSCarbolexブランド

グリーン鋼材ブランドの信頼性を原料認証にまで拡張



🚀 未来へ

ルールチェンジャーへの招待

「アナログな鉄も売る、世界最強のソフトウェア・プラットフォーム企業」へ。

資源を制する者が、鉄を制する時代。日本製鉄は「世界最大の鉄源循環プラットフォーム」として、鉄鋼業界全体のOSとなる力を持っています。

01

デジタルの場を創造

鉄が生まれ、使われ、また戻ってくる
循環の場

02

データと技術を開放

業界全体のOSとして市場を制する

03

ノンリニアな成長

次の100年、王者であり続けるための
唯一の道